

R I D 2 7 9 0 インターアクト委員会報告

<文責 大澤>

- 1 日 時 2011年5月24日(火) 4:30~9:30 pm
- 2 場 所 京成ホテル・ミラマーレ
- 3 参加者 津留(次期地区新世代委員長)、藤崎(インターアクト委員会現地区委員長)、平野(次期地区委員長)、内田(次期地区委員)、大澤(次期地区委員)
- 4 内 容
 - 1) 2011~2012年度活動計画について
 - ① 活動予定は5月2日(日)の第44回指導者講習会の際配布された活動予定表(案)に同じ。
 - ② 但し、9月の国外研修については未定。6月6日に地区GE、新世代奉仕委員長、インターアクト委員長が韓国馬山にて先方と協議し日程及び内容を決定する。
 - 2) 予算について
 - ① 次年度は合同会議の登録料は取らないことにする。
 - ② 上記と併せて地区からの予算も減少傾向にあるので、国外研修の個人負担が増すかも知れないが、これについては提唱ロータリー及び地区ロータリーに支援を依頼するなどの案を次回インターアクト委員会で検討する。
 - 3) その他
 - ① インターアクト委員会の活動については、提唱RC以外のクラブにもガバナー事務所を通じて全て連絡する。
これは、地区ホームページへの掲載依頼を通じて行う。
 - ② RCと高文連は別組織なので発信文書は分けてそれぞれガバナーと高文連会長からとする。
 - ③ インターアクト・クラブの活動報告を義務化する。
 - ④ 地区委員会メンバーはなるべくインターアクト・クラブの例会を訪問する。
 - ⑤ 各インターアクト・クラブの年次報告会を提唱RCの例会に入れてもらう。
 - ④ 会計の原則について
 - ・ 全ての事業の予算決算は地区ガバナーの承認を得ること。
 - ・ 10万を超える支払いはガバナー事務所からの振り込みとすること。その他。
 - ⑤ 地区大会における「新世代の集い」及び開会式でのインターアクト・クラブ生徒による国家・ロータリソング合唱依頼あり。
 - ⑥ 46回インターアクト年次大会は2日間で行うよう要請あり。